



# 2024年度第54回通常総代会開催 [5/25(土) 職員食堂ホール] 2023年度決算・2024年度予算を承認

## 経営非常事態で特別決議

今年度の府庁生協通常総代会は、5月25日(土)に福利厚生センター食堂ホールで、総代99名の出席(定数102名)で開催されました(実出席10名、書面議決出席89名)。

採決では、①2023年度の事業報告と決算、②2024年度事業計画と予算、③役員選任、④役員報酬限度額、⑤経営非常事態の特別決議の5つの議案すべてが圧倒的多数の賛成で可決承認されました。

特別決議は、過去のピーク時の10分の1以下にまで供給高が縮小しており、このまま利用が拡大しなければ法定準備金が底をつき、存続できなくなる非常事態であり、生協の原点の理念に立ち返って利用拡大を訴えました。(特別決議は2面に)

### 【採決結果】

第1号議案	2023年度事業報告及び決算関係書類等承認の件	96	2	0
第2号議案	2024年度事業計画及び予算決定の件	95	3	0
第3号議案	役員選任の件	96	2	0
第4号議案	役員報酬限度額決定の件	96	2	0
特別決議案	経営非常事態にあたっての決議	93	5	0

### 賛成 保留 反対

### 【来賓】

京都府知事代理  
牧 理事/職員総務課長  
京都府職員労働組合連合  
木守 委員長

### 2023年度報告

- ①昨年5月にコロナが5類になり日常が戻ってきましたが、以前と同じにはなっていません。ウクライナやパレスチナの戦火も続き、食料や燃料の高騰など経済は厳しい状況です。
- ②教育庁が戻り、文化庁が転入する中で、利用拡大に向けてピラマキなどを行うも、利用はあまり伸びなかった。
- ③食堂は多少客足が戻ったものの、新システムのレジ混雑等で前年には届かず事業剰余396万円の黒字。食材高騰等で年度終盤には定食・ランチ等の値上げを行いました。
- ④旅行は担当者の退職で半年休業。証紙は収益が完全になくなりました。

(千円)

### 【決算・予算】

	2023決算	2024予算
供給高(売上)	180,422	214,934
収 供給剰余	61,145	66,917
入 手数料収入	14,119	15,029
支 人件費	58,843	59,436
出 物件費	21,864	22,887
事業剰余	△ 5,443	△ 377
当期剰余	△ 761	190

※損失金は、法定準備金で補填

法定準備金は3,942千円に減少

### 2024年度計画

- ①国際情勢不安定の中、円安や物価高騰など厳しい経営環境が続いています。
- ②コロナ前に完全には戻らず、食堂は相席が難しいことから一人席の設置など対策をすすめるとともに、テイクアウトの出張販売の拡大等を検討します。
- ③購買はおすすめ商品やポイント商品を増やし、また新規の企画出店等をすすめます。
- ④コロナで低調になった親睦会を盛り立て、個人旅行の割引やウェディング関連の割引等をすすめます。

### 【書面議決出席者からの意見】

※4面に回答

- ・文化庁移転や教育庁の帰還などを利用者増に結びつけられなかったのは残念。
- ・テイクアウト弁当の販売場所を他棟にも広げることができないでしょうか。
- ・コロナが5類に移行した絶好のチャンスで旅行部が休業したのがかなり痛かった。
- ・理事長と専務理事を同一人が兼ねているのはなぜか。
- ・以前と同じ取り組みの焼き直しでは改善しない。新規の取組みが分かるように。
- ・ホームページの掲載だけでは受け身で見てもらえない。職員ポータルの空きスペースに食堂メニューや購買企画を載せられないか。
- ・大食堂に新メニューの追加を。鶏肉ばかり続いている印象。
- ・役員に多くが留任され頭が下がる。役員に南丹以南に偏り、北部がない。
- ・特別決議の内容を組合員にどう伝えるか工夫が必要。



本多理事長あいさつ



牧理事 知事あいさつ代読



議事風景

# 経営非常事態にあたっての特別決議

2024年5月25日

第54回通常総代会

## 1 経営の非常事態

- (1) 府庁生協は1972年の設立以来52年間、府職員の福利厚生の一翼を担うべく食堂や売店をはじめとして様々な事業活動を行ってきました。
- (2) しかし、時代の流れや経済の状況、府庁における経営環境は、創立当時から大きく変化しました。供給高(売上高)は、ピークだったバブル直後の1994年の20億6千万円が、30年後の2023年は10分の1以下の1億8千万円になっています。この変化は、バブル後の日本経済の構造変化、公共団体の財政や体制、福利厚生等への変化、職員の生活スタイルや意識の変化、IT化の進展などの中で、事業の廃止や売上の減少をきたした結果です。
- (3) 府庁生協ではこの厳しい経営環境の変化に対して経営を継続すべく、事業の見直しや経費の削減を最大限に続けてきましたが、経営の維持は非常に困難なものでした。そして、この困難を決定的にしたのが2020年からのコロナでした。
- (4) それでもコロナ後の回復を期待し、色々手を尽くし何とか経営を維持してきました。2023年にコロナは一応収束しましたがコロナ前と同じには戻らず、黒字を実現できませんでした。経営を保証する法定準備金はごくわずかとなっており、このまま回復がなければ生協の継続が難しい非常事態となっており、解散の判断を組合員の皆様に求めることも考えられます。

【法定準備金】2019年度 19,160千円 2020年度 16,324千円 2021年度 13,362千円  
2022年度 4,527千円 2023年度 3,942千円

## 2 非常事態への対応

### 《 生協は、みんなが「出資者」であり、「利用者」であり、「運営者」です 》

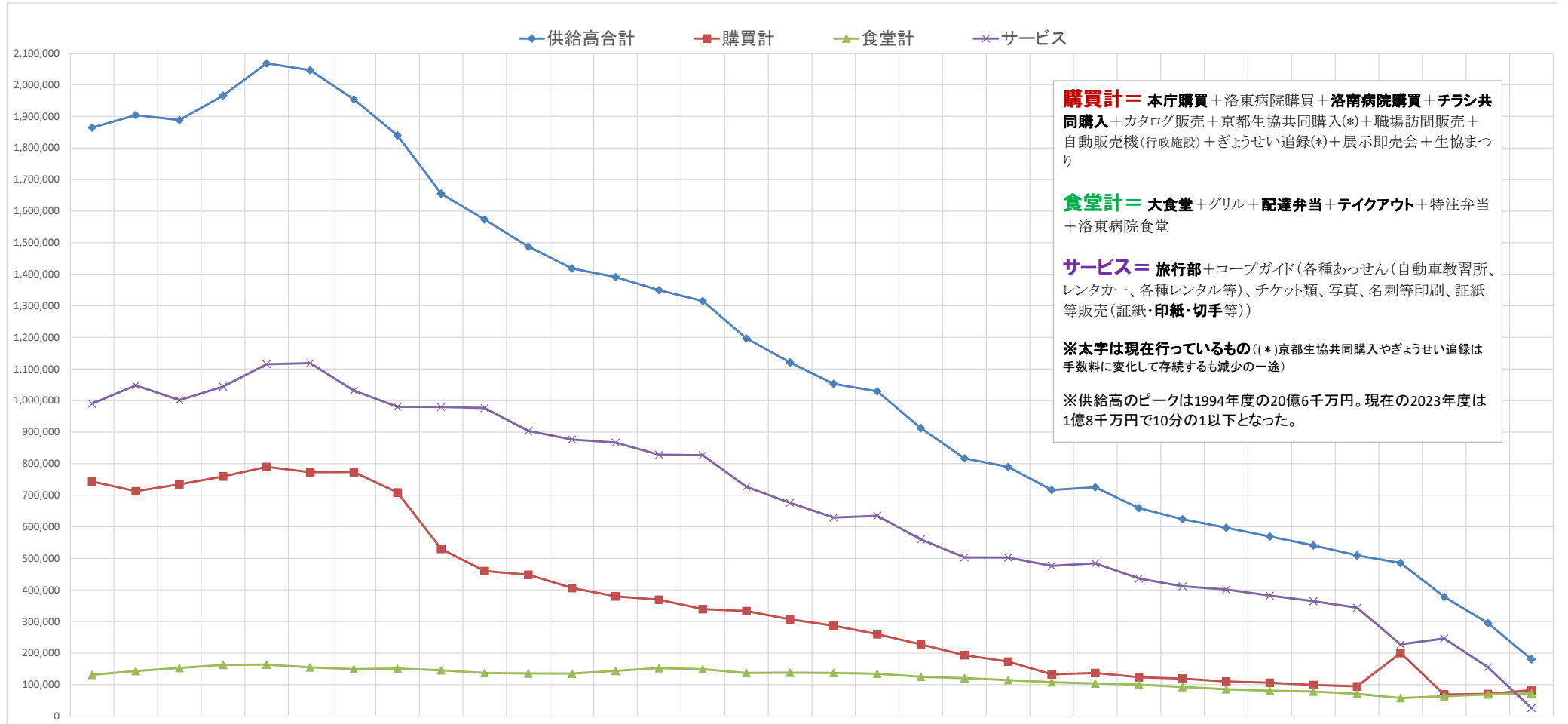
この非常事態にあたり、組合員の皆様には、この生協の位置づけを今一度お考えいただき、いっそうの生協利用と生協のあり方へのご意見をお願いします。

例えば、週1回しか利用しない方は週2回に、週2回の方は週3回にというように利用を拡大してください。普段あまり利用しない方は月に1回でも2回でもご利用をお願いします。また、親睦会の行事や旅行等でも生協をご利用ください。

生協のいろいろな事業はホームページに載せています。今日の食堂や弁当のメニューは何か？おすすめ商品は何か？など、是非ホームページをご覧ください。

そして、生協の商品や運営にご意見を寄せてください。一言カードもあります。皆様のご協力で改善が図れるよう強く訴えます。

# 生協 供給高の推移



**購買計** = 本庁購買 + 洛東病院購買 + 洛南病院購買 + チラシ共同購入 + カタログ販売 + 京都生協共同購入(\*) + 職場訪問販売 + 自動販売機(行政施設) + ぎょうせい追録(\*) + 展示即売会 + 生協まつり

**食堂計** = 大食堂 + グリル + 配達弁当 + テイクアウト + 特注弁当 + 洛東病院食堂

**サービス** = 旅行部 + コープガイド(各種あっせん(自動車教習所、レンタカー、各種レンタル等)、チケット類、写真、名刺等印刷、証紙等販売(証紙・印紙・切手等))

**※太字は現在行っているもの**(\*)京都生協共同購入やぎょうせい追録は手数料に変化して存続するも減少の一途

**※供給高のピークは1994年度の20億6千万円。現在の2023年度は1億8千万円で10分の1以下となった。**

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
供給高合計	1,864,752	1,904,192	1,888,649	1,965,692	2,068,262	2,046,108	1,953,987	1,840,003	1,655,593	1,573,199	1,487,774	1,418,185	1,390,744	1,349,709	1,315,323	1,196,625	1,120,932	1,052,777	1,029,093	912,812	816,913	789,973	716,297	725,139	659,319	623,799	596,885	569,203	541,416	509,492	485,067	378,351	294,958	180,422
購買計	743,454	712,531	734,248	759,217	789,773	772,702	773,575	708,950	529,993	459,916	448,155	406,371	380,007	369,117	339,460	332,885	307,094	286,722	259,660	227,626	193,251	173,237	132,543	137,139	123,617	119,259	110,182	106,344	98,827	94,780	199,889	68,956	70,473	82,472
食堂計	131,333	143,486	153,104	162,452	163,608	154,897	149,030	151,129	145,860	137,175	135,767	135,240	143,823	152,348	149,226	136,957	137,806	136,905	134,784	125,112	120,611	114,333	107,807	103,861	99,693	92,738	85,266	80,751	78,241	71,080	57,649	63,256	69,205	72,294
サービス	989,965	1,048,175	1,001,297	1,044,023	1,114,881	1,118,509	1,031,382	979,924	979,740	976,108	903,852	876,574	866,914	828,244	826,637	726,783	676,032	629,150	634,649	560,074	503,051	502,403	475,947	484,139	436,009	411,802	401,437	382,108	364,348	343,632	227,529	246,139	155,280	25,656

} **バブル** (1990-1992)   
 ↑ 福利厚生センター完成稼働 (1992)   
 } **供給高ピーク** (1994-1995)   
 ↑ 消費税5% 不況拡大 (1997-1998)   
 ↑ 洛東病院廃止 (2005)   
 ↑ 自販機入札にグリル廃止 (2009)   
 ↑ ぎょうせい追録手数料化 (2012)   
 ↑ コープガイド廃止(証紙等残す) (2015)   
 ↑ 教育庁仮移転 (2019)   
 ↑ **コロナ** 購買府のコロナ対策を受注 (2020)   
 ↑ 証紙廃止 (2022)

※食堂は変化がわかりにくいですが、数字を見ればピーク時の半分以下であることがわかります。



## 第54回総代会への意見

2024. 5. 25

### 【第1号議案について】

- ◇・文化庁移転や教育庁の帰還などを利用者増に結びつけられなかったのは残念です。2号館以外の所属からは距離が遠く、足が向かないのではないのでしょうか。
  - ・テイクアウト弁当の販売場所を他棟にも拡げるなどできないのでしょうか。
  - ・コロナが5類に移行した絶好のチャンスで旅行部が休業したのがかなり痛かったのではないのでしょうか。急な人員不足には他の生協から人を融通するなどして何とか営業継続できるようなしくみがあればいいのですが…。
- ◇・理事長と専務理事を同一人が兼ねているのはなぜか。

### 【第2号議案について】

- ◇・部門別課題について新しい取組はどれでしょうか。以前と同じ取り組みの焼き直しでは経営は改善しません。新規の取り組みが分かるような書き方にさせていただければより期待が持てます。
  - ・情報発信については、ホームページの掲載だけでは受け身で見てもらえないと思います。職員が必ず毎日見る職員ポータル空きスペースに今日の食堂メニューや企画を掲載するなど「嫌でも目に入る」工夫ができればよいと思います。(職員掲示板に食堂通信はアップされますが、どんどん流れていってしまってます。)
- ◇・大食堂のメニューを充実させることはできないか(新メニューの追加)。現状は鶏肉が毎日続いている印象がある。また、ランチ、定食のメイン料理に何か小鉢のものを付けることはできないか。

### 【第3号議案について】

- ◇・役員となり手がいない中、多くの方が留任されており、頭が下がります。よろしくをお願いします。
- ◇・役員が南丹以南の方ばかりなので、北部の方も入っていただけたら理想的。それとも北部では生協活動がないのか。

### 【特別決議案について】

- ◇・内容は特に意見ありませんが、組合員にどのように伝えるか工夫が必要だと思います。印刷して掲示するだけでは伝わりませんし、あまりしつこく言うとか押しつけになってしまいかねません。
- ◇・特別決議の思いがすべての組合員に伝わり、非常事態を乗り越えていただけることを願います。

## 第54回総代会への意見の回答

2024. 5. 25

### 【第1号議案について】

- ◆・教育庁が旧3号館にあったときは生協にも近く、食堂や購買で多数の方にご利用いただいていたのですが、新しい3号館は遠くなり、仮移転先での弁当屋さんが引き続き入っていたりで、なかなか利用拡大につながっていません。文化庁は定款改正をして加入を可能にしたこともお知らせし、ピラまきも行いましたが、4号館はさらに距離が遠いこともあって難しく、加入率も6%程度です。
  - ・テイクアウト弁当だけがコロナ以前と比べて順調です。ご提案のようなことができないか検討したいと思います。
  - ・旅行部はスキルがないとできない業務で、退職補充が難しく休業せざるを得ませんでした。現在は新しい職員を採用しがんばってもらっています。
- ◆・兼務については、従来は府からの推薦OBが理事長でしたが、経営状況の厳しさからこれが途絶えたため、やむを得ず専務理事が兼務しています。

### 【第2号議案について】

- ◆・確かに議案書で新しい取組みということでの具体的提案は書けていませんが、購買ではポイント商品を多数用意したりCOOP商品を新たに入れていたり、企画出店では岩泉ヨーグルトや阿倍野だんごなどを新たに入れていきます。食堂は一人席を設置したり配達弁当のフォーム注文を始めたりしています。旅行は新たな割引制度や、結婚式場とタイアップしたフォトウェディングとハネムーン割引などをすすめています。ただ、人件費や物件費の制約をどうしても無視できない状況があることはご理解いただきたいと思います。
  - ・情報発信は、ホームページは最低限で(従来はホームページすら全く不十分でした)、プラス何か工夫ができないかと考えています。他府県庁の生協の状況なども聞いていますが、LINE等は登録数が増えないなどSNS利用もなかなか進んでいません。また、職員ポータルへの掲載は府の了解を得るのが難しいです。
- ◆・食堂メニューについては、折々新メニューを出していますが、ホームページ等で確認いただかないと分かりにくいかもしれません。確かに鶏肉や豚肉が多いのですが、魚など他の食材は仕入面等で多くは出しにくい状況があります。今後とも新メニューの提供、様々なフェアの実施などを行っていきます。小鉢をセット食に組み入れることは価格面から厳しいので、別に取っていただきたいと思います。

### 【第3号議案について】

- ◆・今回の選任は前任者の留任を基本に進めました。地域別や性別などの観点が多分なのは承知していますが、理事会出席も含め受けていただける方を見つけるのが難しい状況です。北部は生協利用の難しさも大きなネックになっています。

### 【特別決議案について】

- ◆・ホームページ掲載と職員総務課から職員掲示板に載せていただく予定です。しかし、それだけでは十分伝わらないと思いますので、何か伝える工夫をしたいと考えています。